

『本願寺 赤野井別院』

全国の別院シリーズ その13

赤野井別院は旧名を顕証寺といい、本願寺中興の祖・蓮如上人(1415-1499)の時代の道場に、直接の起源をもちます。

蓮如上人は、若い頃から守山に京都から足を運んでいました。そのためか金森や赤野井の周辺の人々はほとんどが本願寺門徒となり、このうち赤野井周辺の門徒が建立した道場が赤野井別院のもとになりました。

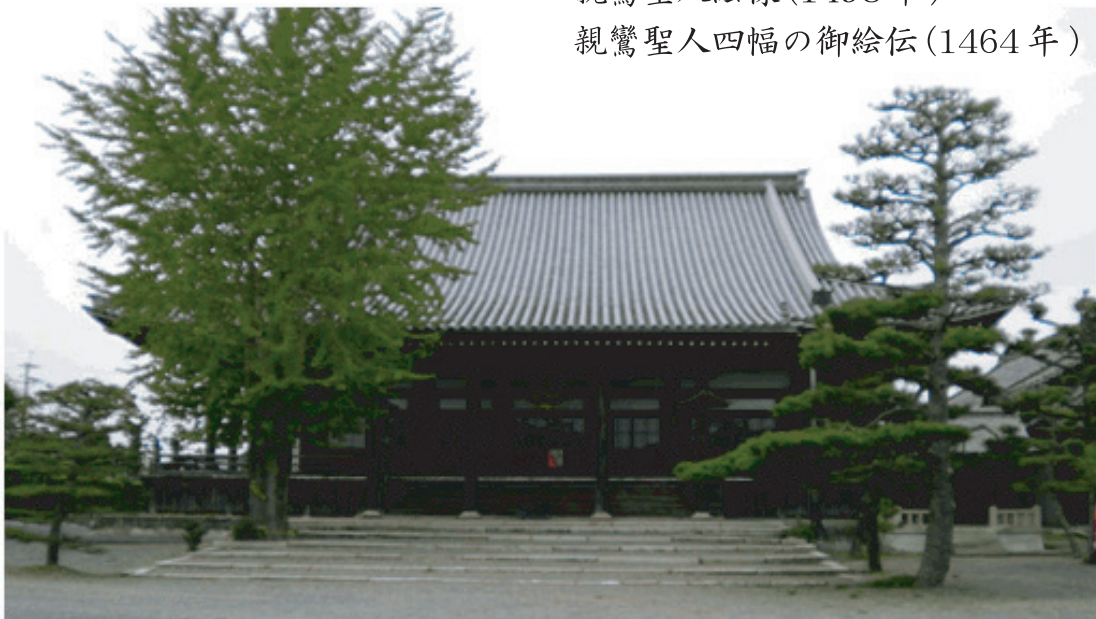
顕証寺として寺院になったときには、蓮如上人の六男・蓮淳師が初代住職を務めました。

蓮如上人が門徒や蓮淳師にあてて贈った御絵伝や絵像は現在も伝えられ、それぞれ年に一度公開されています。

【文化財】 紺地金泥九字尊号(室町時代)

親鸞聖人絵像(1498年)

親鸞聖人四幅の御絵伝(1464年)



赤野井別院本堂

今後の法要スケジュール

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要 (善教寺本堂)

五月 十六日(火) 午後一時半

* 毎月十六日に本堂において勤めております。

「初参式」 (仏教婦人会主催)

五月二十一日(日) 午前九時半

* 記念品を贈呈しますので、事前に申し込みください。

「安居会(夏の法要)」 (善教寺本堂)

六月二十四日(土) 朝席：午前十時

朝席：午後一時半

講師 内藤良誠師 (三原市大和町明圓寺)

* 送迎マイクロバスを運行します。



ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://www.otera.or.jp/> メール zenkyo@otera.or.jp